

2017年度第72回国民体育大会ゴルフ競技少年男子
香川県代表選手第2次選考会

開催日：平成29年6月17日(土)、18日(日)

開催コース：こんぴらレイクサイドゴルフクラブ

主催 香川県教育委員会
(公財)香川県体育協会
主管 香川県高等学校ゴルフ連盟

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (b)1b』を適用する。

4. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I (b)1a』を適用する。

5. 競技終了時点

競技委員会の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I (b)5b』を適用する。

7. プレーの中断と再開

(1)プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8b, c, d に従って処置すること。

(2)険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示がでるまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。

競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。

この条件の違反の罰は競技失格 (ゴルフ規則6-8b注)

(3)プレーの中断と再開の合図について

a. 通常のプレー中断：短いサイレンを繰り返して通報する。および競技委員を通じて競技者に連絡する。

b. 険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。および競技委員を通じて競技者に連絡する。

c. プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。および競技委員を通じて競技者に連絡する。

8. 順位の決定

マッチング・スコアカード方式にて順位を決定する。

※マッチングスコアカード方式とは、スコアタイの競技者のスコアカードで、最終9ホール(10番～18番ホール)のスコア合計を比較し、スコアの良いほうを上位とする方式。最終9ホールのスコア合計が同じ場合は、最終6ホールのスコア合計、それでも同じスコアとなる場合は最終3ホールのスコア合計で比較。最終3ホールでのスコアでも決着がつかない場合は、最終ホールのスコアを比較する。

2日間競技で選考を行うが、トータルスコアタイが生じた場合は第2ラウンドのスコアの良いほうを上位とする。第2ラウンドもスコアタイの場合は第2ラウンドのスコアカードにて上記の方式にて順位を決定する。

上位3名を今年度の国民体育大会ゴルフ競技少年男子の香川県代表選手として選考し、6/24、25に行われる四国ブロック予選へ参加するが、辞退する者が発生した場合は次の順位の者を繰り上げる。

9. 移動

本競技では、プレーヤーのゴルフカートの使用を認める。

10. ラウンド中の共用ゴルフカートの使用について

カートは競技委員以外の運転を禁止する。共用のカートはプレーヤーの携帯品とし、球が関連している時はすべてその球の持ち主の携帯品とみなす。但し、そのカートを共用しているプレーヤーの1人の特定の指示により競技委員が運転している場合は、そのカートとカートに乗っている人や物はすべてそのプレーヤーの携帯品とみなす。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(OB)の境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は、青杭を立て、白線をもって標示する。
3. ラテラル・ウォーターハザードは赤杭、又は赤線で標示する。
4. 人工の表面をもつ道路(未舗装のカート道を含む)、距離表示杭、及びその他の人工構造物は動かさない障害物とする。道路に接した排水溝及び修理地は、その道路の一部とみなす。(道路脇に接したわだちも含む)
5. スルーザ・グリーンのいずれの場所でも、自己のピッチ・マークに球がくいこんでいるときは、その球は罰なしにこれを拾い上げて拭き、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所にできるだけ近い所にドロップすることができる。(規則第25-2)
6. クローズドの表示のある予備グリーン及びそのカラーはプレー禁止とする。その上に球が止まっているかまたはスタンスがかかる場合は、規則第25-3bを適用しなければならない。
7. グリーンから2クラブレンジ以内にある固定スプリンクラーヘッドについて、球がその固定スプリンクラーヘッドから2クラブレンジ以内にあるときに限って、物理的な障害が無くともプレーの線上に介在していれば救済を受けることができる。
8. 猪により荒らされた区域及び切り倒した木のあと(切り株も含む)は表示がなくても修理地とし、規則第25-1bの救済を受けることができる。

注意事項

1. 開会式は行わないが、選手はスタート時刻10分前までに必ずティインググラウンド周辺に待機すること。
2. 競技の条件やローカルルールに追加・変更がある時は、掲示して告示する。
3. 練習は指定された練習場にて行うこと。
4. スロープレーに注意し、前の組と1ホール以上空くとペナルティーの対象とする。
5. ラウンド中プレーヤーは、部外者を近づけないように十分留意すること。
6. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
7. コース内での携帯電話、レーザー式距離測定器等の機器の使用を禁止する。
8. ラウンド中、JGAゴルフ規則書(2016年版)、目土袋及び競技の条件及びローカルルールの携帯を義務付ける。
9. 練習日は5月22日(月)～6月16日(金)の期間とするが、必ずコースのフロントまで予約をすること。
10. 選手は、日本高等学校ゴルフ連盟ユニフォーム規定を遵守すること。

付き添いの方やギャラリーへのお願い

打球事故防止のためコース内の立ち入りは、1番、10番のティインググラウンド及び9番、18番グリーン周辺に限らせていただきます。また選手のプレーの妨げになるような携帯電話のご使用もお控えください。クラブハウス内のレストランはご利用可能です。ご利用の際は選手のサインまたは現金精算でお願いします。

競技委員長 **吉岡一郎**